



煙草 - タバコ

タバコによる癌などの疾病が世間で言われてから久しい。この号でも記載しているので参考としていただきたい。受動喫煙者は「健康被害」といえるが、喫煙者はまさに「自業自得」といえる。

院長 小川洋史

写真：北国の春(函館) 撮影：小川洋史

フットケア(さまざまな足の手入れの総称)

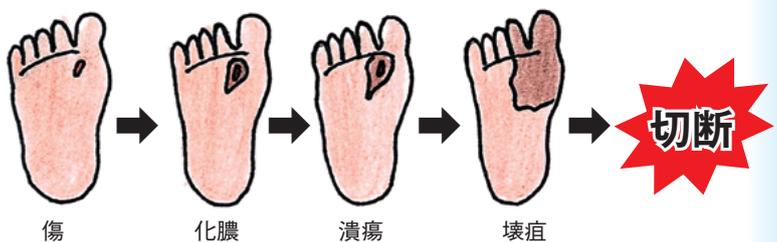
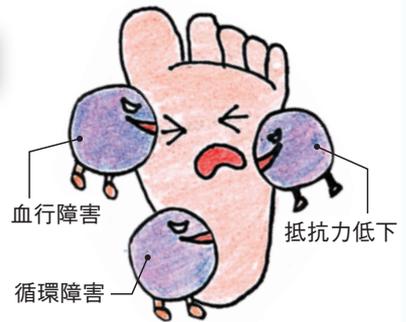
看護師 今福 節子

足と足の爪

足や足の爪は、身体を支えるという大切な役割を持っています。足や足の爪に問題があると、下肢機能が低下し、転倒する危険を高める可能性があります。主な問題として、外反母趾・白癬症(水虫)・爪白癬・巻き爪・足底の角化や亀裂があります。いつまでも自分の足で歩け、自立した日常生活を送る上で、日頃から足を注意して観察したり、清潔にしたりする"フットケア"は重要な役割をはたします。

足と糖尿病

非外傷性下肢切断原因の第1位は、糖尿病足壊疽です。糖尿病の合併症である神経障害や視力障害により足や足の爪の異常に気付かず、発見が遅れたりすることがあり、年間3,000人以上の患者様が足を切断していると推定されています。また、動脈硬化による血行障害により、傷が化膿しやすく、適切な処置をせず放置すると、潰瘍形成し、壊疽となり、最悪切断という場合もあります。足の切断にまでなると、日常の活動範囲に大きな影響を及ぼすこととなりますので、次ページの足の観察などの予防を覚えておきましょう。



けんこう百花63号

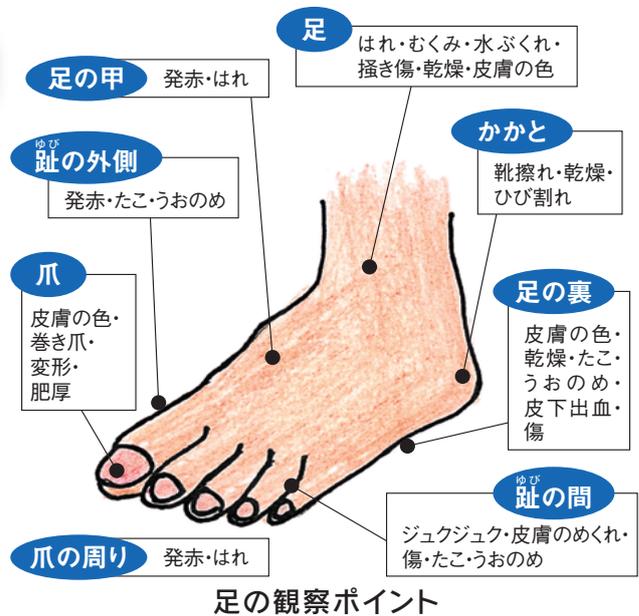
新生会
情報誌

#IOSPY

#IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY

足の観察

- * 入浴後や就寝前に毎日足を観察し、異常の早期発見に努めましょう。
- * 手で触りながら、足の趾の間や足底もみましましょう。
- * 観察しにくい部分は、鏡を活用してみてください。
- * 眼が見えにくい人は、他の人に見てもらいましょう。
- * 異常があれば、外来受診し、適切な治療を受けましょう。



足浴

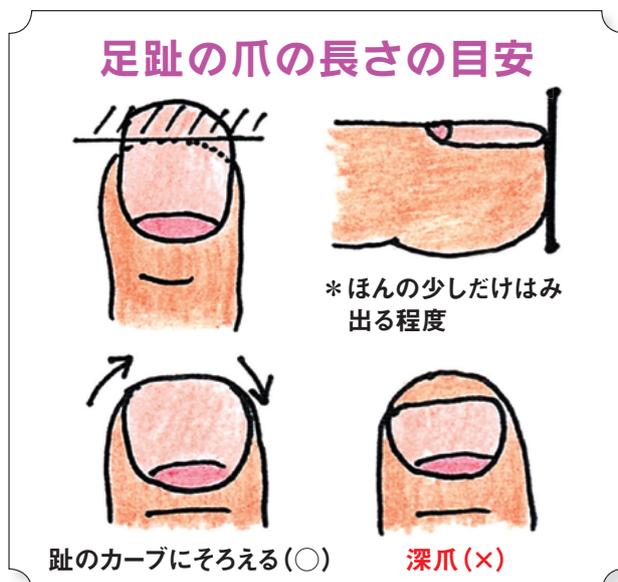
足浴は、足の清潔の保持や血液の循環を良くします。

～ 方法 ～

1. バケツなどに38～39℃のお湯を足首がつかるぐらいの深さまで入れる。
2. 15分間足浴する。(足の趾を開く運動を行うと血行改善効果が高まります。)
3. 足浴後は、清潔なタオルで水分をよく拭き取る。
4. 足浴後は、足を冷やさないよう注意しましょう。

爪切り

趾と直線になる様に一直線に切り、角は残します。切った断面は、引っかからないようヤスリをかけて滑らかにしましょう。深爪に注意しましょう。



靴

足の異常の原因として、1番多いのが靴ずれです。デザインや値段ではなく、自分の足にあった靴選びは大変重要です。

靴選びのポイント

- 1 足の甲が圧迫されない。
- 2 足の趾先が締め付けられない。
(趾が自由に動かせる)
- 3 つま先が当たらない。
(人指し指1本分位の余裕)
- 4 かかとのカーブが足にフィットしてる。
(かかとと靴の間に小指が入る程度)
- 5 ヒールが高すぎない。
- 6 靴底が厚く、クッションがよい。
(靴底は曲がらない程度の固さが必要)

『介護報酬が改定されます』

今年4月から新たに介護報酬が改定されます。介護報酬の改定とは介護保険の利用料に関する改定です。現在利用しているサービス内容によっては請求金額が増える場合があります。

これは平成20年10月30日に、政府、与党において『介護従事者の処遇改善の為に緊急特別対策』として、平成21年度介護報酬改定率を3.0%と決定されたことを受けて行われました。介護業界ではその業務内容の割に待遇面が他の職種より低いのが現状です。その結果、離職率が高くなっています。このような現状を改善する為に、介護報酬改定が行なわれ、介護従事者の人材確保・処遇改善が期待されています。では実際に介護サービスを利用する場合、どう変わるかを簡単に検討してみましょう！

(例) 要介護2の独居のAさんは週に3回デイサービスに通い、週に2回訪問介護(ヘルパー)にて1時間、家事を手伝って貰っています。

今までは月々デイサービス代11,934円(食事代別)/訪問介護代1,764円だったのが、4月からは**月々のデイサービス代12,306円(食事代別)/訪問介護代2,112円**になり、自己負担額が月に718円増えます。

- ・デイサービスでは平均利用延人員により利用料が変更され、介護福祉士が40%以上配置されている場合は利用料が増額されました。これは専門性やキャリアが評価されるようになったからです。
- ・訪問介護でもヘルパーの研修やキャリアが一定要件を満たすことで最大20%まで利用料が増額します。



ご利用の事業所によって内容が異なりますが、皆様の支払う金額が増える場合が有ります。事前に説明を受け請求書の内容に不明な点があればケアマネジャーに相談してみましょう。

病院スタッフ集合写真

シリーズ第3弾
～透析室の看護スタッフ編～

新生会第一病院 血液浄化センター

当院の透析室は、8:45～20:00の透析でアサとナカに分けて、入院・臨時透析と通院透析を受け入れていきます。

医師、看護師、臨床工学士など他職種とチームを組み、透析患者様の治療が安全・安心して受けられるようスタッフ一同頑張っています。いち早い対応と穿刺技術は、患者様から高い評価を得ています。

看護師たちは患者様や他部門から信頼されるよう邁進していこうと日々努力しています。

(医)新生会透析統括師長 牛崎ルミ子



十全クリニック 透析室



十全クリニックの透析室は、9:00～23:00の透析でアサとヨルに分けて、通院患者様の透析を行っています。看護師たちは、安全に透析をして笑顔で帰っていただくことを第一に日々の透析治療を支援しています。また、「透析や日常生活について」の指導、フットケア等に力をいれて患者様を支援しています。

看護師長 立松宣子

“タバコの害”



院長 小川 洋史

かつては紫煙と形容され、その一服が安らぎの象徴のように言われた時代があったが、いまやタバコは百害あって一利なしの産物とみなされるようになった。喫煙者はもとより、受動喫煙の被害も及ぼし、非喫煙者もまきこむ問題となっている。

— 明快な論説 —

先日、雑誌「新医療 2009年1月号」を読んでいたら、九州大学医学部名誉教授 杉町圭蔵氏の論説が目についた。これほど明快到端的にタバコの害について述べた文章は新聞でも見たことがなかった。感動すら覚えた。私がタバコの害について書くよりもずっと明快であり、引用させていただくこととする。

『最近、タバコの害が叫ばれているが、意思が弱く自分に甘い人は、いろんな屁理屈を言ってなかなかタバコを絶つことができないようである。ところが外来で、「あなたは癌ですよ。タバコを止めて下さい。」と癌を告知すると、多くの患者は直ちにタバコを絶つことができるのである。』



タバコの煙には40種類もの発癌物質が含まれており、「タバコは毒物の缶詰」である。毒物が詰まった缶詰の発売は許可されるはずがないのに、何故かタバコは許可されているのである。また、別の見方をすると、喫煙者は高いお金を払って発癌物質を買い、毎日毎日、「早く芽を出せ癌細胞!!」という発癌実験を自分の体を使って行なっているのである。』

以上の如くの意見であった。タバコがまきこす癌については、次号でもう少し詳しく述べることにする。



— 公共空間 全面禁煙が望ましい —

この件は、厚生労働省受動喫煙防止検討会が報告した。全面禁煙とすべき施設としては、医療機関や健康の維持・増進施設、官公庁、公共交通機関などが挙げられている。医療機関である本院としても、厳粛に受け止め対応策を考えている。

新生会第一病院の基本方針

新生会第一病院は、地域が必要としている医療と、腎臓病・透析療法の専門的医療を提供し、人々から信頼される「アットホームな病院」をめざします。

1. 私たちは、患者さまの権利を尊重し、生命と人生を大切に、患者さまに満足していただける医療の実践をめざします。
2. 私たちは、自らの成長をととして、医療の質の向上をめざします。
3. 私たちは、保健・医療・福祉機関相互の連携をはかり、地域に開かれた病院づくりをめざします。

患者さまの権利

1. 個人の尊厳が守られる権利
一人の人間として、その人格、価値観などを尊重します。
2. 医療を受ける権利
良質で適切な医療を公平に受けることができる権利を尊重します。
3. 知る権利・学習する権利
病名や病状などの医療情報について十分な説明を受ける権利、また病気や疾病予防、健康について学習する権利を尊重します。
4. 自己決定の権利
緊急の場合を除き、治療方法などについて、自分自身の意思で選択、又は拒否することができる権利を尊重します。
5. プライバシー保護の権利
医療上の個人情報には十分に配慮される権利を尊重します。

患者さまの責務

1. 情報を提供する責務
自分の健康や病気について、医療者にできるだけ正確に情報を提供する責務があります。
2. 質問する責務
提示された医療行為の説明を、自分が理解できるまで質問する責務があります。
3. 行動の責務
すべての患者さまが適切な医療を受けられるために、病院の定めた規則を守る責務があります。

新生会第一病院

住所 〒467-8633 名古屋市瑞穂区玉水町1-3-2
電話 (052) 832-8411 FAX (052) 832-8417
ホームページ <http://www.shinseikai.org>

○診療内容○

腎・一般内科、整形外科・リウマチ科、シャント外科、内分泌（甲状腺）糖尿病、総合内科、副甲状腺外来、家庭透析、CAPD、糖尿病栄養外来
※当院外来では、予約制を実施しております。（初診の患者様、急変した再診の患者様、又、再診の方でも急に受診日を変更したい場合等は、予約がなくても受けまますので来院ください）

